

川上社長のコラム

お疲れさまです。

1月・2月は冷え込みが厳しく、積雪や凍結による通行止め等で皆さん本当に大変だった事と思います。ご苦労様でした。

仕事に間に合わせるため前日から泊まり込んでくれた方や、早出して荷卸し先で待ってくれた方など、それぞれの判断で動いて頂き心より感謝しております。また、運行状況で遅れが出る時など、お客様の身になって皆さんが連絡等を現場と取っていただいていたので、多くのお客様から「さすが大成さん。」と感謝の言葉を頂きました。この機会に皆さんにお伝えしておきます。大成運輸のすごいところをお客様に見せられました。

さて、見られるという事では、近頃テレビ等の報道で

「煽り運転」等の運転マナーについて取り上げられることが増えましたね。

その影響なのか会社にも何件かのクレームが入っています。クレームがあればドライブレコーダを確認して、怖い思いをさせていたなら謝罪をするのですが、状況によっては、少し過敏かな？と感じられることもあります。しかしこちらはプロドライバーですので一歩引いて、どんな方にも怖い思いをさせない余裕の運転をお願いします。

車を見られるという事に関しては、

一つ当社のトラックで気が付いた事があります。

フロントガラスやコンソールに物を設置している車を見受けますが、

会社の車を車検が通らない状況で使わないようにして下さい。

一般の方から見て、「前が見えるのかな？」と思えるトラックを黙って走らせていると、

会社の安全管理を疑われてしまいます。

トラックは会社の物である事は勿論、誰もが安全に気持ちよく乗れる状態である事が一番です。

整備にも車検を通らないようなアクセサリや設備を勝手につけている場合は撤去するように指示しています。

また、車両によってはコンソール等、穴だらけになっている車もあります。

『仲間が次に使う』事を意識していれば、

むやみに穴を開ける事無く他の方法を考えませんか？

困難な雪道を、待っているお客様の気持ちを感じて走れる素晴らしい皆さんですから、

意識していればこのような事にはならないと信じています。

このような状況が続けば、またルールを作らなければならなくなります。

仲間を大切に、一人一人が大成運輸です。

佐賀営業所でフォークリフト講習会が行われました

開催日：平成 30 年 3 月 3 日 (土) 午前の部：9：00～ 午後の部 13：00～

開催場所：大成運輸株式会社 佐賀営業所構内



佐賀営業所構内にて、フォークリフト講習会を開催しました。

夏季繁忙期の飲料輸送増加を見据えて、基本動作の確認に重点を置き講習をおこなってもらい、日々の慣れにより『おろそかになっていること』や『忘れていたこと』の再確認が出来る講習会となりました。

今回の講習を活かし今夏は、フォークリフトによる商品事故「^{ゼロ}0」を目指します。

取締役営業次長 江頭武志